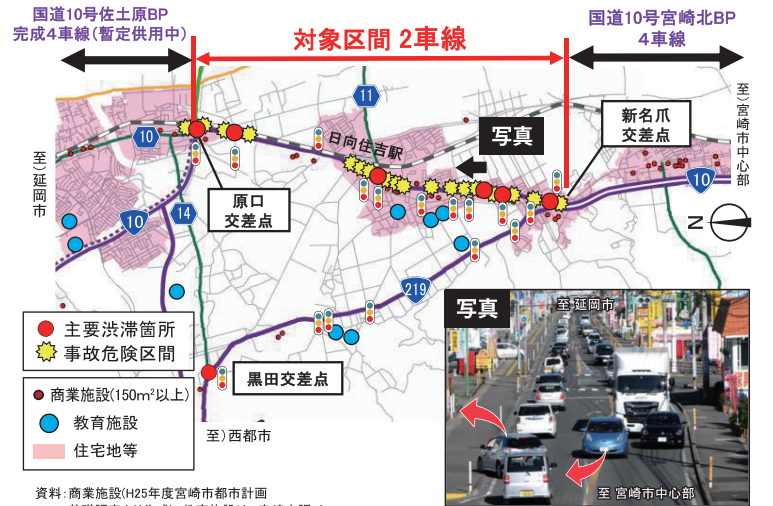


課題と期待される整備効果

1 渋滞の緩和と安全性の向上

対象区間は、主要渋滞箇所を含む信号交差点や沿線店舗への出入により、速度低下が著しく、事故危険区間が18箇所あり、渋滞に起因する追突事故が全体の約7割を占めている状況です。また、近隣には教育施設が多く、通学路としても利用されています。

住吉道路の整備により、国道10号の交通が住吉道路に転換し、現道部の渋滞の緩和・安全性の向上が期待されます。



2 災害時の道路ネットワークとして機能

宮崎県の東海岸沿いは、南海トラフ巨大地震発生時の津波浸水想定区域となっており、国道10号は、緊急輸送ルート計画における緊急輸送道路などに指定されています。対象区間は2車線であるため、災害時の交通集中による容量不足が生じ、緊急輸送ルートとして機能不全に陥ることが懸念されています。

住吉道路の整備により、災害時にも信頼性の高い道路ネットワークの構築が期待されます。

一ツ葉有料道路が浸水途絶した場合の避難路の拡充

現況 2車線 → 整備後 6車線

H27全国道路・街路交通情勢調査による現況交通量:
国道10号 22,479台/日 + 一ツ葉有料道路5,466台/日 = 断面計 27,945台/日



3 救急医療活動・物流活動を支援

宮崎市中心部に立地する県立宮崎病院(第三次救急医療施設)への救急搬送の際、対象区間は信号交差点等が多いためブレーキによる患者への身体的負担が大きく、搬送時間も長くなることが課題となっています。また、産業拠点も周辺に立地しており、対象区間の渋滞を避けた迂回による輸送コストが増大するなど、産業活動にも支障がでています。

住吉道路の整備により、救急医療活動・物流活動における走行性・速達性の向上が期待されます。



※1 北救急小隊～第三次救急医療施設(県立宮崎病院)の所要時間を集計、H27全国道路・街路交通情勢調査混雑時旅行速度(整備後の住吉道路は60km/h)
※2 A社～宮崎西ICの所要時間を集計、H27全国道路・街路交通情勢調査混雑時旅行速度(整備後の住吉道路は60km/h)

資料: 宮崎市工業政策課(H30)

道路ができるまで



国土交通省 九州地方整備局
宮崎河川国道事務所

〒880-8523 宮崎県宮崎市大工2丁目39
TEL:0985-24-8221
<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/>

2023年4月作成

住吉道路 Sumiyoshi Road

国土交通省 九州地方整備局
宮崎河川国道事務所



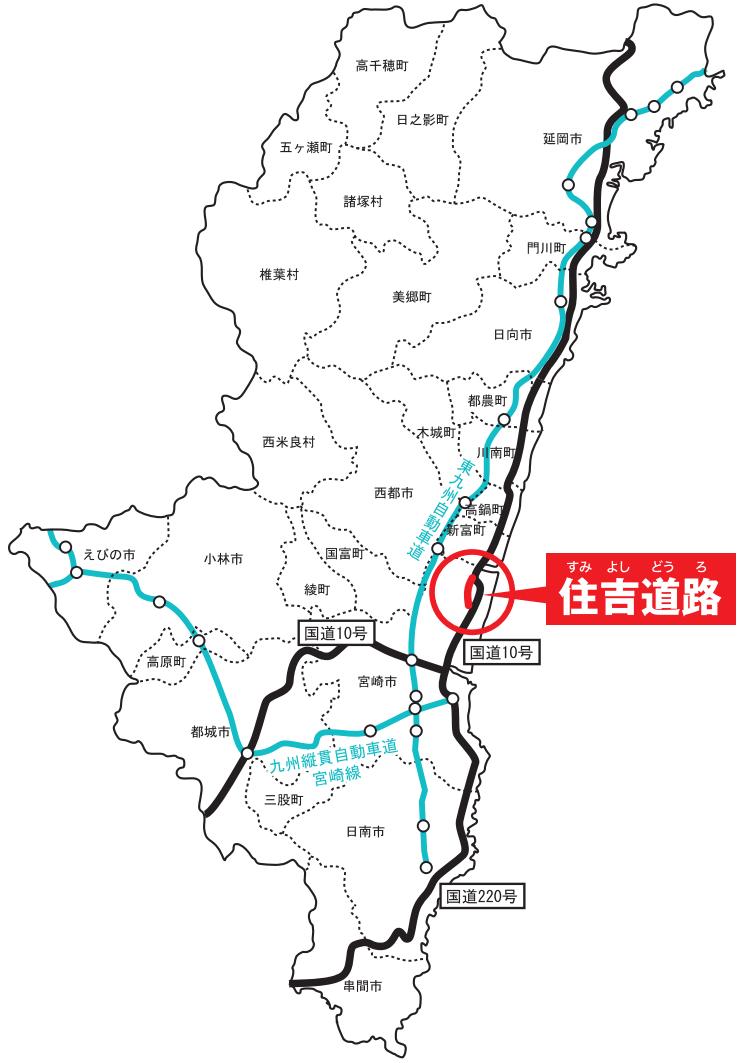
すみ よし どう る

住吉道路の計画概要

一般国道10号住吉道路(宮崎市佐土原町下那珂から宮崎市新名爪区間)は、宮崎市北部に位置するバイパスです。

対象区間の現道は、県東部を縦貫する国道10号の一部で、前後が4車線区間に挟まれた2車線区間であり、通過交通と沿線商業施設等の利用交通が混在し、慢性的な渋滞が発生しており、渋滞に起因する追突事故の抑制や、災害時の道路ネットワークとしての機能確保、安定した緊急搬送の確保等が課題となっています。

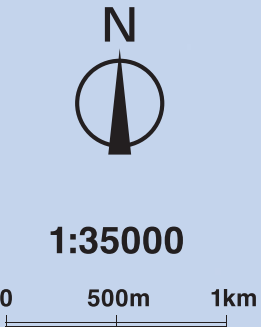
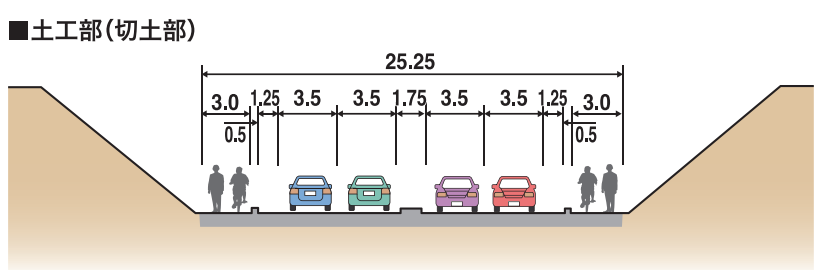
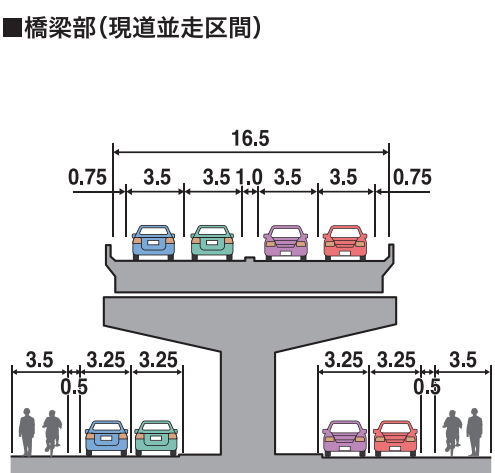
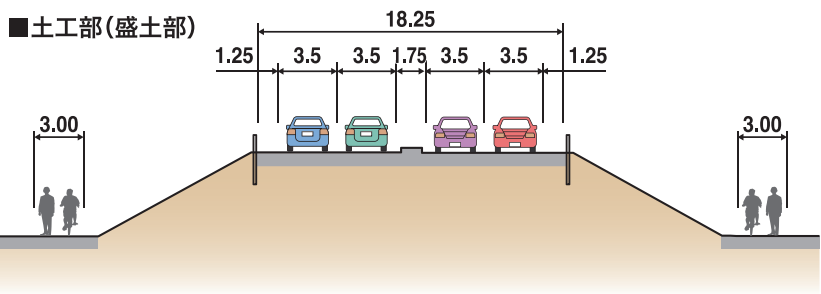
住吉道路は、十分な交通容量の確保により、信頼性・速達性の向上を図り、これらの課題の解消に寄与するとともに、地域産業・観光の支援にも資することが期待される道路です。



諸元

区間	起点:宮崎県宮崎市佐土原町下那珂～ 終点:宮崎県宮崎市新名爪	設計速度	80km/h
延長	6.4km	道路区分	第3種第1級
車線数	4車線	計画交通量	約19,200～約29,200台/日
幅員	25.25m(19.5m～36.25m)		

標準断面図 (単位:m)



現在の道路状況



佐土原バイパス



国道10号



宮崎北バイパス

住吉道路 延長 6.4 km

都市計画決定 令和4年12月19日

凡 例	
	住吉道路
	国道(直轄)2車
	国道(直轄)4車
	国道(暫定2車供用中)
	国道(事業中)4車
	補助国道
	補助国道(暫定2車供用中)
	有料道路
	主要地方道
	県道
	主要渋滞箇所※1
	事故危険区間※2
	事故危険箇所※3
	交通量 台/日 全国道路・街路 交通情勢調査結果

※1 主要渋滞箇所
最新交通データや地域の声を基に、地域全体として渋滞を実感している箇所。

※2 事故危険区間
事故データや地域住民からの意見に基づいて選定した交通事故の危険性が高い区間。

※3 事故危険箇所
交通事故が多発している箇所やETC2.0プローブデータ等のビッグデータから判明した潜在的な危険箇所。